出水市社協　暖らんだより

平成 27 年 11 月発行　出水市社会福祉協議会

暖冬だと言われながらも少しずつお正月に近づいていることを感じますね。
子どもや孫が里帰りし、家族揃って元気で年末年始を過ごすことがどんなに幸せなことか…皆さんに穏やかな良い年が訪れますように…

【イベント】
10 月…買物
造形展見学
校区運動会参加



10/5　近隣店舗へ買い物に！
夕食食材の仕入れに出掛けました。新鮮な食材を自分で選ぶのも楽しみです。





10/25　下水流校区運動会に参加見学
団体リレーに参加した職員に対して太鼓をたたき、声をあげて応援してくださいました！

10/21　長島造形展
皆さん自然の素材を使った大きな芸術品を見上げてびっくり仰天！



10/15　貼り絵づくり
皆さん器用に作り上げていきます。彩りも鮮やかに見事な作品が出来ました。

11 月……野菊焼いも会参加
ボランティアズパーティ参加

11/4　グループホーム野菊と合同焼いも会

野菊よりご招待をいただき、収穫された大きな芋を皆で焼いていただきました。利用者同士の交流も出来て喜ばれました。





11/29　ボランティアズパーティバザー参加

今回初めて小物や不用品などをバザーに出店しました。

【　～　課題　～　　管理者　房本裕子】

今年は国民が日本人のノーベル賞受賞に沸いた。

「始まりはワイン」土壌の微生物を調べ寄生虫による熱帯病の克服に大きな貢献をした 80 歳の研究者がノーベル賞を受賞した。その研究者は、祖母から言われた「人の役に立つことをしなさい」を信念にしていたと言うから心に響く。

いつも農業を手伝いながら学んだと言われる。学ぶ意欲があれば環境がどうあれ、高齢者であれ実を結ぶのであろう。

高齢の両親を抱えた私には次々と問題が起こる。そのたび周りの人達に助けられている。いつまで？いつまで？と介護は続くのである。

研究者もまだか？まだか？と課題が続いたに違いない。

私も自分を成長させてくれる課題だと信じよう。思いやりの心をもって。

まずはビールから……

暖らん
〒899-0405　鹿児島県出水市高尾野町下水流2759番地20